

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和6年5月8日（水）

2 確認箇所

1～4号機原子炉建屋周辺

3 確認項目

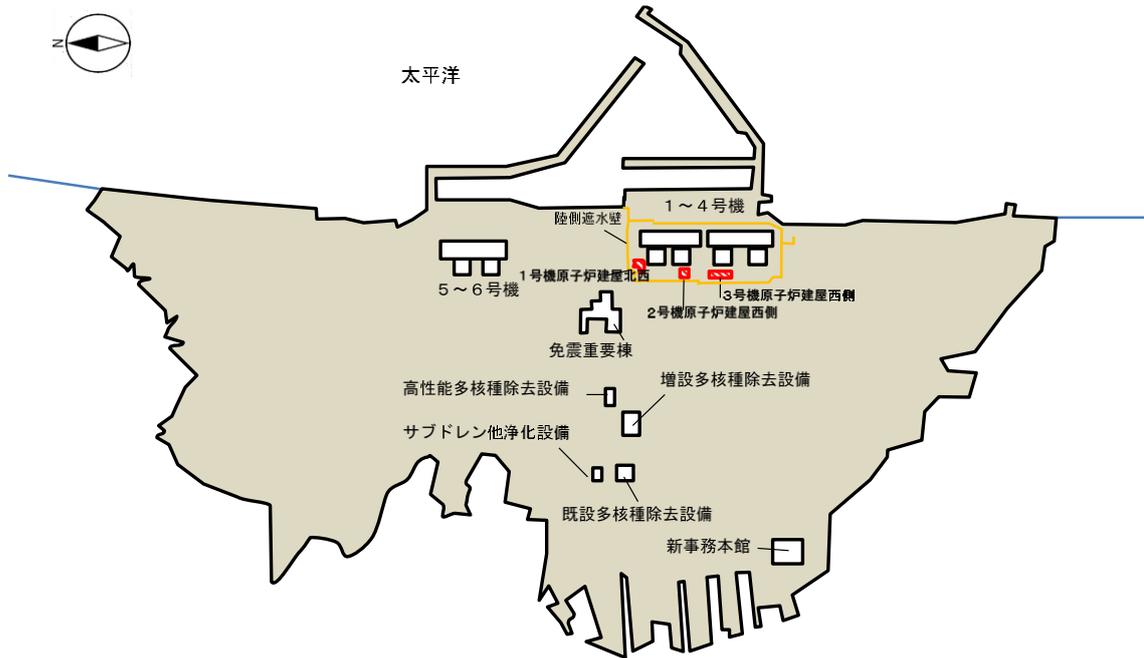
1～4号機建屋周辺陸側遮水壁内側のフェーシング工事の状況

4 確認結果の概要

東京電力は、放射線量の低減及び雨水の地下浸透抑制のために、構内地表面をアスファルト等で覆うフェーシングを進めている。1～4号機建屋周辺の陸側遮水壁内側においては、約6万㎡のうち約50%のフェーシングが完了しており、今後さらに、フェーシングのエリアを拡大していくことが計画されている。

今回は、これまでのフェーシング実施箇所及び実施予定箇所の状況を確認した。（図1）（前回確認日：[令和5年6月27日](#)）

- ・ 3号機原子炉建屋西側エリアのフェーシングが完了し、アスファルト舗装上に重機通行用の敷鉄板が敷設されていた。（写真1）
- ・ フェーシング面に降った雨を排水するための側溝が設けられていた。（写真2）
- ・ フェーシングが今後予定されている1号機原子炉建屋北西エリアと2号機原子炉建屋建屋西側エリアの大部分は、重機通行用の敷鉄板が敷設されていた。（写真3）
- ・ 東京電力は、フェーシングや局所的な建屋止水等により汚染水の発生量を2028年度までに約50～70㎥/日に抑制することを目指すとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図

令和5年6月27日撮影



※コンクリートによるフェーシングの施工中

令和6年5月8日撮影



※フェーシング完了
敷鉄板の下は、コンクリート及びアスファルトでフェーシングされている

(写真1) 3号機原子炉建屋西側の状況 (北側から撮影)



(写真 2 - 1)

フェーシング面の周囲に設けられた側溝①

※敷鉄板の下は、コンクリート及びアスファルトでフェーシングされている



(写真 2 - 2)

フェーシング面の周囲に設けられた側溝②

※敷鉄板の下は、コンクリート及びアスファルトでフェーシングされている



(写真 3 - 1)

1号機原子炉建屋北西エリアの状況
※敷鉄板の下は、フェーシングされていない



(写真 3 - 2)

1号機原子炉建屋北西エリアの状況
※敷鉄板の下は、フェーシングされていない

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。